

2024 年 7 月期 第 2 四半期決算説明会 質疑応答集

本日開催されました、2024 年 7 月期第 2 四半期決算説明会における主な質疑応答は下記のとおりです。
なお、記載内容につきましては、ご理解いただきやすいよう一部に加筆・修正をしております。

日時：2024 年 3 月 21 日 (木) 13:05

出席者：代表取締役社長 金 武祚

専務取締役 益田 和二行

取締役 金 英一

取締役 東山 寛尚

Q1. 通期業績予想を修正されていますが、このうちBtoC事業について、新製品に関する売上高、セグメント利益の予想額をどの程度と見込んでいるのか、期初予想金額と今回の修正後の金額をご教示ください。

A1. 業績予想に関して、セグメント別の利益見通しの開示は行っておりません。また、新製品を含め、個別の製品ごとの売上見通しは非開示とさせていただきます。

Q2. 卵殻膜事業に関する契約が、新エネルギー・産業技術総合開発機構との間で正式に締結されたことで、今期の研究開発費は期初想定からどの程度の増額になるのでしょうか。

A2. 当初予算は 2 ～ 3 億円程度を見込んでおりましたが、今期は 6 億円強となりました。

Q3. 顧客対応品質の強化についても触れられていますが、具体的にどのような変更を加えるのでしょうか。

A3. 例えば、定期購入の場合、複数回の確認を行うなど、契約内容をしっかりとご認識いただけるように、受注方法を変更いたしました。この作業を、コールセンター対応及びWebサイト購入画面内でクロージングまで徹底しております。また、返品確認後のご返金ではなく、お客様に寄り添った迅速な返品・交換・返金ポリシーへ変更いたしました。

Q4. 業績修正の開示のなかで「第 3 四半期以降は、新製品への広告投資の積極化、CRM施策の拡充、小売り店舗への自社ブランド新製品の投入を積極的に推進する予定」とありますが、こちらの詳細をお願いします。

A4. 積極的に推進する代表的な製品は、自社ブランドでは「睡眠ラボ」、通販向けでは「ニュー-Z」となります。「ニュー-Z」は欠品が続きましたが、生産に目途がついたため広告投下を積極化してまいります。「ニュー-Z」は収益性が高く、期待しております。